

編 集 後 記

今年の桜は、桃の節句を終えて間もなく、南国鹿兒島の開花のたよりもまだ聞かぬうちに、まず東京から咲き始めました。黒潮の流れの気まぐれのせいでしょうか、それとももっと大きな地球規模の環境変化のせいでしょうか、最近はいつもと違ったことが突然起こります。大学の制度や、研究・教育の環境も、次々と大きな変化が突然のように起こるので、少々のことでは驚かなくなりました。

眼下の神田川の川面は、風に舞う花吹雪を集めていちめんの桜色に染まり、ゆっくりと海にむかって流れてゆきます。侍の時代から変わらない御

茶ノ水の茗溪の流れは、この平成の改革が終わってもやはり同じように流れているのでしょう。周りの風景や行き交う人々の姿が変わっても、流れる水のかさが増しても細っても…

私たちは生理学者です。人知が芽生えてより最古のこの学問領域は、それを担う人々が替わっても、学問の様相・環境が変わってもそこに在りつづけるでしょう。この変革の時代、生理学者としてのアイデンティティーを問い直し、私たちの足場を改めてかためなおす好機とすべきなのかもしれません。

(入來篤史)

編 集 委 員

*編集執行委員

*金子 章道 (編集幹事) (感覚)	青木 藩 (呼吸)
小野田法彦 (感覚)	河南 洋 (自律神経, 内分泌)
*工藤 典雄 (運動, 発生・成長・老化)	窪田 隆裕 (腎・体液)
黒島 晟汎 (環境)	*小西 真人 (筋)
佐久間康夫 (生殖)	*佐々木成人 (運動)
高田 明和 (血液)	菅屋 潤壹 (栄養・代謝・体温)
*高松 研 (神経化学)	土居 勝彦 (心臓・循環)
*入來 篤史 (感覚, 運動, 高次中枢)	成瀬 達 (消化・吸収)
辻岡 克彦 (循環)	*川上 順子 (感覚)
村上 政隆 (膜輸送)	福田 淳 (感覚, 高次中枢)
小山 なつ (HP担当)	吉岡 利忠 (体力)

日本生理学会事務局：〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-10 布施ビル
TEL：03-3815-1624 FAX：03-3815-1603 (勤務時間10：30～18：30)
E-mail：psj@qa2.so-net.ne.jp
URL：http://wwwsoc.nii.ac.jp/psj/